

1. 件 名：四国電力株式会社による核燃料輸送物設計変更承認申請（MSF-24P型及びMSF-32P型）に係るヒアリング（7）
2. 日 時：令和4年3月31日（木）15時35分～16時05分
3. 場 所：原子力規制庁 10階会議室（TV会議システムを利用）
4. 出席者（※はTV会議システムによる出席）：
原子力規制庁 原子力規制部 核燃料施設審査部門
長谷川安全規制管理官、石井企画調査官、甫出主任安全審査官、真下係員
四国電力株式会社
原子力本部 原子力部 原子燃料サイクル部長 他1名※
中部電力株式会社
原子力本部 原子燃料サイクル部 バックエンド・輸送グループ長
部長※
電気事業連合会
原子力部 部長※
5. 要 旨：
（1）四国電力株式会社から、前回審査会合での指摘事項である経年変化の考慮を不要とした部材の根拠について、次回審査会合での説明の方針に係る説明があった。
（2）これに対し、原子力規制庁は当該方針の内容及び審査会合資料の作成に係る今後のスケジュールについて確認した。
6. その他：
なし

以上